

ほどよい距離感を保つ

校長 前田 佳弘

6月初め、教頭先生が「ヤマアラシのジレンマ」の寓話を引用して「仲間との距離感の保ちかた」について6年生の子供たちに話していました。その様子を見てから、考えていることです。

「ヤマアラシのジレンマ」とは「ヤマアラシの一群が、冬のある日、互いの体温で凍えることを防ぐために、ぴったりくっつきあった。だが、まもなく互いに棘の痛いのが感じられて、また分かれた。温まる必要から、また寄りそうと、第二の禍が繰り返されるのだった。」というショーペンハウアー（1788～1860 ドイツの哲学者）による寓話。

研究発表会等でいろいろな学校を訪ねると「廊下を走らない」「階段を飛びおらない」といった禁止事項の掲示物を目にする場合があります。子供たちの安全を守るためにやむを得ない事情もあるでしょうし、学校で仕事をしている身として、そう書きたい気持ちはよく分かります。また、それを明文化し掲示することでルールとして扱いやすくなる面もあります。

本校はそうした掲示物が少ない方だと思いますが、何事もルールになってしまうと息苦しさを感ぜずし、「書いてあるからだめ」「書いてないからいい」という考え方を助長する可能性もあります。「どこにそんなことが書いてある！」といきり立ったり「書いてあるのになぜやらない？」と問い詰めたりすることになると、相手を否定的にみるための道具に墮します。

対してマナーは明文化しない、されないところに価値があります。学校でのマナーは、細かくいえばいくつもあるでしょうが、その核にあるのは、集団での活動を通して子供たちの学力を伸ばし社会性を育む、という役割でしょう。そう考えると、学校にふさわしいこと、ふさわしくないことが整理できます。集団での活動を妨げる身勝手さ、学ぼうとする雰囲気乱すような粗雑さは、子供といえどもふさわしくないでしょうし、大人も同様です。書いてあろうとなかろうと、子供たちには望ましい行動を自分で選び、実行できるようになってほしいものです。

もし、マナーが守られないことが目につくとすれば、その場で働く者は、自分の仕事ぶりを見直すべきかもしれません。学校でいえば、教職員自らがマナーを守り、環境を整え資質を高めて、どの子供も落ち着いて学習できるように、どの保護者にも丁寧な対応ができるようにすることでしょうか。

そのためにはあまり馴れ馴れしくなりすぎないことも大切だと、個人的には思います。ヤマアラシの例もそうですが、「君子の交りは淡きこと水の如し」（『莊子』山木篇）と言われるとおりです。

学校は、地域の方々に大きく包まれた中で、子供と保護者と教職員のあいだに位置し、その有り様を探りながら共につくっていくところでありたいものです。学校づくりには、互いが節度を持ち、ほどよい距離感を保つことが大切だと思っています。

3年生 自転車教室

6月5日（土）、育友会交通安全委員会と3学年委員の皆様のご協力を得て、3年生の自転車教室を行いました。

南砺警察署員の方から教えていただき、見通しの悪い交差点や停車している車の横を通るときの安全確認、信号のある交差点の通り方等を学びました。

自転車に乗るときのルールやマナーについて話を聞いて、子供たちからは「そうなんだ、初めて知った。」という声も聞かれました。

これからもルールをしっかり守り、安全に自転車に乗ってほしいと思います。



うまく着陸させるぞ ～6年プログラミング教室～

6月11日（金）に6年1組、18日（金）に6年2組の子供たちがプログラミング教室を行いました。指導してくださったのは、富山国際大学の松山友之准教授とプログラミング教育研究会の大学生の皆さんです。

「上に120cm」「右に100cm」などのドローンの動きを子供たちがタブレット端末を用いてプログラムして、東部体育館いっばいに準備されたコースを実際に飛ばし、決められたポイントに着陸させるという活動でした。

子供たちは、グループごとに付いてくださる大学生の皆さんのアドバイスを聞きながら、ポイントに着陸させようと何度もプログラムをつくり直していました。

「もうちょっと右だった」「あ～行き過ぎた」などと何度も挑戦しながら、どの子供たちも、ドローンがコースを飛行し、着陸するよう、目を輝かせて意欲的に取り組んでいました。

最後に発表の時間が設けられました。ほとんどのグループが正確なプログラムでドローンを動かして無事に着陸させることができ、成就感いっばいの2時間を過ごすことができました。

このような機会をつくってくださった松山准教授をはじめ大学生の皆さんに心から感謝申し上げます。



今年度のプールでの学習等について

- 体育科のプールでの水遊び・水泳の学習については、児童が着替える場所の分散やプールサイドでの並び方の工夫、水質管理の徹底、自由遊泳の禁止等、感染防止対策をとって実施します。
- プール開きは7月2日（金）に行い、水遊び・水泳の学習は9月上旬まで実施する予定です。
- 育友会との協議の上、夏季休業中のプール開放は実施しないこととしました。

【7月の行事予定】



1	木	ボランティアデー クラブ 123年下校 14:55・456年下校 15:45	17	土	
2	金	学期末授業短縮期間（～9日） プール開き 全校一斉下校 14:55 ボランティアデー	18	日	第6学年行燈福光駅前取付け（展示～31日）
3	土		19	月	特別支援級3・5・6年校外学習（宿泊学習事前学習）
4	日		20	火	保護者懇談会（吉江地区） 全校一斉下校 13:30
5	月	第4学年校外学習（松島浄水場） 下校指導の日	21	水	保護者懇談会（山田・北山田地区） 全校一斉下校 13:30
6	火	全校一斉下校 14:55	22	木	海の日
7	水	全校一斉下校 14:55	23	金	スポーツの日
8	木	委員会 1234年下校 14:55・56年下校 15:45	24	土	
9	金	全校一斉下校 14:55	25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	全校一斉下校 14:55
12	月	校外児童会 すこやかデー	28	水	1学期終業式 給食最終日 全校一斉下校 13:30
13	火		29	木	夏季休業開始（～8月26日） 6年宿泊学習（キゴ山ふれあい研修センター）
14	水		30	金	6年宿泊学習（キゴ山ふれあい研修センター）
15	木		31	土	
16	金				